



▽▼さかた農林水産業お役立ち情報 131号（2025年12月3日）

先日、いろは蔵パークで開催されたサツマイモイベントに行ってきました。保育園児が掘り出したサツマイモやサツマイモを使った料理の販売などがあり、旬のサツマイモを満喫してきました。

特に園児による販売イベントでは、開始前から行列ができるほどの人気で、一時間ほどで売り切れたようでした。いろは蔵パークでは様々なイベントが開催されていますので、機会があれば皆さまもぜひ行ってみてはいかがでしょうか。

（担当）R. S

目 次

1. 農業者向けの土づくり研修会の開催について
2. 2026 米作りフォーラム in 庄内の開催について
3. 鳥獣被害防止対策研修会 自ら実践する被害防止対策
～クマやイノシシから農作物を守るために～
4. 今月のおすすめの農業体験をご紹介します！
5. 花のある暮らしを目指して！おはなのいろは❀
6. 米に関するマンスリーレポート等（令和7年11月）

【1. 農業者向けの土づくり研修会の開催について】

今年は夏季の高温少雨など、近年と同様に様々な異常気象が発生しました。土づくりなどの令和8年の営農に向けて今からできること、また、来春からできることに関連した研修会を以下の日程及び会場で開催予定です。

○日程／令和7年12月8日（月） 午後6時00分 ～ 午後7時30分
（11月20日から変更になりました）

○会場／広野コミュニティセンター

○講師／株式会社 ファーム・フロンティア 取締役会長 博士（農学）
藤井 弘志 氏

○主要内容／今年の気象被害を受けて来年度の営農に向けてできること、また堆肥の有用性とその成分の計算方法・利用方法の解説

○参加費用／無料（20名程度が上限）

○問い合わせ先／酒田市農政課 生産振興係

TEL：0234-26-5752 FAX：0234-26-6483

【2. 2026 米作りフォーラム in 庄内の開催について】

生産者のスマート農業技術に対する理解の醸成を図るため、導入に向けた支援制度や先進事例等を学ぶフォーラムが開催されます。

○開催日時・会場／令和8年1月9日（金）午後1時30分～午後4時00分
酒田市公益研修センター 公益ホール（東北公益文科大学酒田キャンパス内）
（酒田市飯森山三丁目5番の1）

○内容／午後1時35分～午後1時55分

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動庄内地域本部食味コンクールの表彰
午後2時00分～午後3時00分

講演（1）「東北地域におけるスマート農業の推進について」

講師：東北農政局 生産部 環境・技術課

スマート農業技術活用促進専門官 吉田 大作 氏

講演（2）「スマート農業技術を活用した生産性向上の取り組み」

講師：株式会社相川ファーム（秋田県湯沢市）

代表取締役 菅 忠一郎 氏

午後3時00分～午後3時20分

水稻新品種「ゆきまんてん」の試食

午後3時20分～午後4時00分

情報提供

（1）「やまがた米づくりナビ」（旧称「スマートつや姫」）を活用した食味・収量の向上事例（農業技術普及課）

（2）高密度播種苗栽培技術を成功させるポイント（酒田農業技術普及課）

○参加申し込み／添付のチラシにて 令和7年12月23日（火）まで申し込み
（最寄りのJAまたは普及課にお申し込みください。）

○問い合わせ先 庄内総合支庁 農業技術普及課

TEL：0235-64-2103 FAX：0235-64-2104

【3. 鳥獣被害防止対策研修会 自ら実践する被害防止対策～クマやイノシシから農作物を守るために～】

全国的にツキノワグマの出没が大幅に増えています。イノシシ出没も増えており、生産者にとっては憂慮される状況が続いています。

酒田市農政課では、鳥獣被害防止分野において専門的な識見を有し、庄内地域の鳥獣被害対策の第一線で現在活躍されている、小野寺レイナ氏を講師として、農業者が自ら実践する被害防止対策について学ぶ研修会を開催します。

1. 日時：令和7年12月16日（火）午後6時より
 2. 会場：ひらたタウンセンター集会室（酒田市飛鳥字契約場 35 番地）
 3. 講師：農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー 小野寺 レイナ 氏
（令和元年度より鶴岡市で、鳥獣被害対策推進員として活動中）
 4. 対象：・鳥獣被害防止対策に関心ある市内在住農業者
・市内団体等の担当鳥獣被害対策担当職員
 5. 申し込み：不要（当日は直接会場までご来場ください。）
 6. 問い合わせ先：酒田市農林水産部農政課 生産振興係
TEL：0234-26-5752
-

【4. 今月のおすすめの農業体験をご紹介します！】

酒田市グリーン・ツーリズム推進協議会で提供している農業体験をご紹介します。初冬の澄んだ空気の中で、季節の移り変わりを楽しむおすすめのアgriculture体験は以下のとおりです。ご興味のある方はぜひ申し込んでみてください！

○体験メニューのご案内

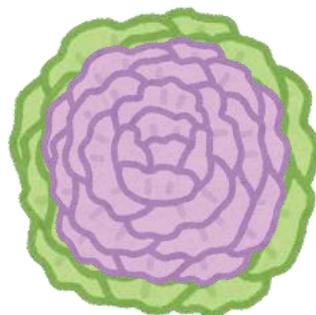
- ・体験メニュー①：葉ぼたん摘み取り体験

提供者：佐藤 静子

連絡先：0234-31-1627

期間：12月

料金：1本 100円



体験人数：3名～10名

・体験メニュー②：冬野菜とストックの収穫体験

提供者：佐藤 芳美

連絡先：0234-93-2944

期間：12月～1月

料金：1名 1,200円

体験人数：2名～10名



・体験メニュー③：大根漬の漬け込み体験

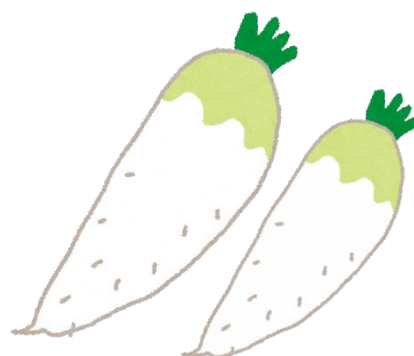
提供者：阿部 裕子

連絡先：0234-22-5181

期間：11月下旬～12月上旬

料金：1名 3,000円

体験人数：10名～20名



○申し込み／農業体験提供者へ直接連絡

○問い合わせ／酒田市グリーン・ツーリズム推進協議会

（電話：25-3100／HP：<https://www.sakatagreentourism.com/>）

【5. 花のある暮らしを目指して！おはなのいろは❀】

「酒田華いっぱいプロジェクト」※では、お花に関する情報をお届けします。今月のおすすめのお花は「葉ボタン」です。

お花の種類が少なくなる冬場ですが、そんな冬に彩りを加えてくれるお花の一つが葉ボタンです。特にお正月のお花としては欠かせない存在ではないでしょうか。

葉ボタンは7月中下旬頃に種を蒔き、秋になって気温が下がると色づきはじめます。近年は秋になっても気温が高くなることもあり、温度管理をしっかりとしないと綺麗な色にならないため、色づきが始まると生産者の皆さんはビニールハウス内の温度が高くならないように気をつけて育てています。

葉ボタンにはオーソドックスな丸葉の品種の他にもフリル状の品種など形も様々で、色も白や赤がメインですが、葉が緑のものや黒っぽいものなどがあり、葉ボタンだけでも色々な組み合わせを楽しむことができます。また、お正月のお花ということでマツやセンリョウなどとも相性は抜群です。スッと伸びたマツの枝の根元に、短く切ったハボタンをギュッと沈めて、センリョウの赤い実を添えるだけで、すっかりお正月の雰囲気です。

飾るときの水揚げも簡単で、とっても丈夫な花材なので、茎を斜めに切って使う程度で、水換えをしっかりとしていけば長持ちします。葉ボタンの葉っぱは下のものから順に傷みが進み、傷むと色が黄色く変色してきますから取り除いてください。

来年のお正月は、紅白の葉ボタンで彩りを添えてみてはいかがでしょうか。

今月の記事は《JA そでうら営農販売部（酒田市坂野辺新田字葉萱 112 番地）の佐藤さん》からご提供いただきました。

※「酒田華いっぱいプロジェクト」は酒田産花きの認知度向上を目指して、市内の有志の生花店と農協、そして市が共同で立ち上げました。

【6. 米に関するマンスリーレポート等（令和7年11月）】

農林水産省より11月号が配信されました。

詳しくは下記 URL よりご参照ください。

○主な掲載内容

特集

1 米の基本指針（令和7年10月31日公表）の変更のポイント 特集-1

農林水産省（農産）HP

https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku_sisin/index.html

2 令和7年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量 特集-3

農林水産省（統計情報）HP

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y4

3 酒造好適米の全体需給の推計

特集-11

農林水産省（農産）HP

https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html

農林水産省（農産）HP

<https://www.maff.go.jp/j/nousan/index.html>

農林水産省（マンスリーレポート）HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html>

農林水産省（統計情報）HP

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>



さかた農林水産業お役立ち情報

発行日：毎月1回＋臨時号

発行元：酒田市農林水産部農政課

☆ 酒田市の農業に関する HP

<https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/index.html>

◇ ページ内のリンク先へのアクセスに起因する通信料の増大や被害等については、
発信者は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

◇ 市公式 LINE での配信の登録、配信停止等は下記リンク先を参考に設定をお願いいたします。

https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/nosanbutsu/nosei_line.html



農林水産省（農産）HP

https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html

農林水産省（農産）HP

<https://www.maff.go.jp/j/nousan/index.html>

農林水産省（マンスリーレポート）HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html>

農林水産省（統計情報）HP

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>



さかた農林水産業お役立ち情報

発行日：毎月1回＋臨時号

発行元：酒田市農林水産部農政課

☆ 酒田市の農業に関するHP

<https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/index.html>

◇ ページ内のリンク先へのアクセスに起因する通信料の増大や被害等については、
発信者は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

◇ 市公式LINEでの配信の登録、配信停止等は下記リンク先を参考に設定をお願いいたします。

https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/nosanbutsu/nosei_line.html





参加費
無料

土づくりは「未来への投資」

土づくり研修会

講師

藤井 弘志

ファーム・フロンティア会長
山形大学農学部客員教授

今年は梅雨時に降雨が少なかったうえに、著しい高温が続き稲作にとって厳しい条件でした。
来年以降も高温・乾燥対策は必須です。
令和8年の営農に向け、稲刈り後にできること、来春できること（作業・堆肥・土づくり資材など）についてお伝えします。

11月4日(火)
18:00～19:30

[会場]
北平田
コミュニティセンター

11月5日(水)
18:00～19:30

[会場]
観音寺
コミュニティセンター

11月10日(月)
13:30～15:00

[会場]
松嶺
コミュニティセンター

11月10日(月)
18:00～19:30

[会場]
平田
タウンセンター

11月17日(月)
18:00～19:30

[会場]
本楯
コミュニティセンター

12月8日(月)
18:00～19:30

[会場]
広野
コミュニティセンター

※各会場、どこに参加してもOK！申し込み不要。
ご都合の良い日をお選びください！

<お問合せ>

株式会社ファーム・フロンティア

酒田市大宮町4-9-3 (スマート農業研修センター内)

TEL/FAX:0234-25-0830/0831

E-mail:info@famfro.co.jp

Dr.藤井の
『学び舎』

コチラ▶▶▶



参加申込書

2026米づくりフォーラム in 庄内

令和7年12月23日(火)までにお送りください。

FAX : 0235-64-2104

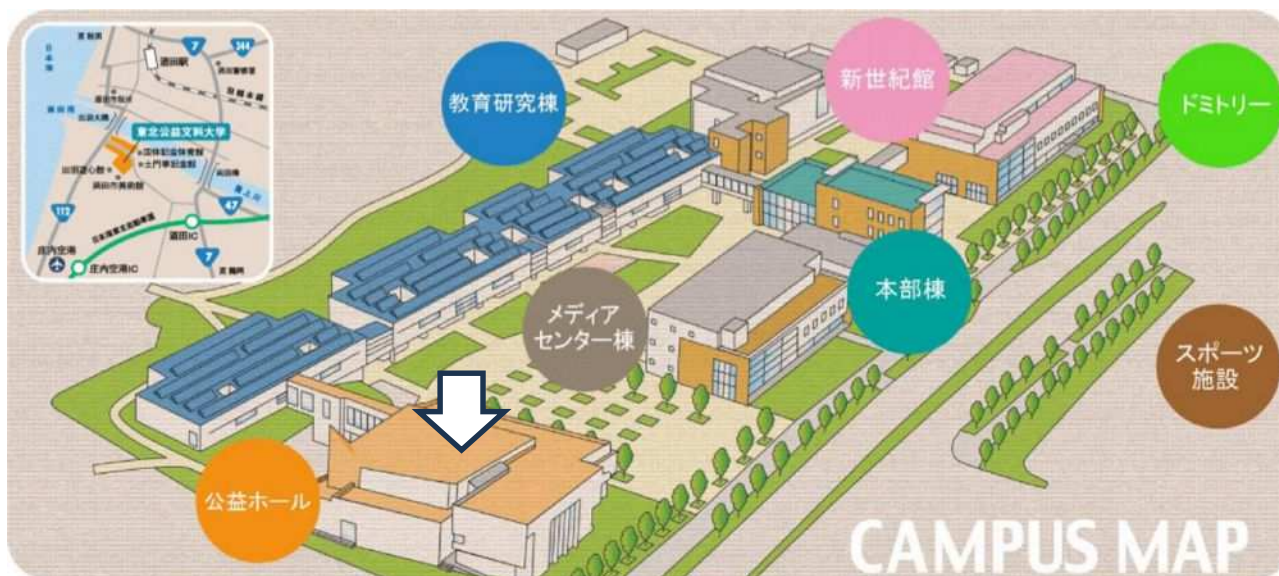
Email : yshonainofu@pref.yamagata.jp

庄内総合支庁産業経済部農業技術普及課 菅原、水戸部 行き

市町名または所属	お名前	電話番号	生産者の方は○ を記入ください

※ 申込みを受け付けた場合は、特段ご連絡はいたしません。

※ 会場までのアクセスは下図をご参照ください。



東北公益文科大学 HP より

鳥獣被害防止対策研修会

自ら実践する被害防止対策～クマやイノシシから農作物を守るために～

— 開催のご案内 —

全国的にツキノワグマの出没が大幅に増えています。イノシシ出没も増えており、生産者にとっては憂慮される状況が続いています。

酒田市農政課では、鳥獣被害防止分野において専門的な識見を有し、庄内地域の鳥獣被害対策の第一線で現在活躍されている、小野寺レイナ氏を講師として、農業者が自ら実践する被害防止対策について学ぶ研修会を開催します。

1. 日時：令和7年12月16日（火）午後6時より
2. 会場：ひらたタウンセンター集会室
（酒田市飛鳥字契約場 35 番地）
3. 講師：農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー
小野寺 レイナ 氏
（令和元年度より鶴岡市で、鳥獣被害対策推進員として活動中）
4. 対象：・鳥獣被害防止対策に関心ある市内在住農業者
・市内団体等の担当鳥獣被害対策担当職員
5. 申込：不要（当日は直接会場までご来場ください。）

-問い合わせ先-

〒998-8540

山形県酒田市本町二丁目 2 番 45 号

酒田市農林水産部農政課 生産振興係 上野

Tel：0234-26-5752